

特定非営利活動法人 日本ミャンマー豊友会

JAPAN & MYANMAR ASPIRATION HOYU ASSOCIATE



平成 27 年度(第 7 期)事業報告書

平成 28 年 5 月 28 日
第 7 回 通常社員総会

設立趣意書

この法人は、「日本とミャンマーの子供たちの未来の為に」を活動理念に掲げ、両国の子供たちが共存共栄の出来る、豊かで平和な世界の実現を目指し設立されました。現在の日本の子供たちは、夢と希望をなくし、閉塞状況の中で個人主義に走る傾向があります。

ミャンマーの子供たちを通して、いま日本の子供たちに欠けているといわれる心の豊かさとは何かを考えてゆきたいと思います。またミャンマーの子供たちには、勤勉に努力して、技術や心を磨いてきた日本の古くからのものの考え方を伝えてゆきます。両者の交流を通じて、人間ひとりひとりがお互いの幸せを大切に考えて行動できる、品性豊かな国際人創りを支援してゆきます。

2009 年 8 月 7 日

認定 NPO 法人 日本ミャンマー豊友会

設立代表者 近藤 秀二

平成 27 年度事業を終わるにあたって

本年度も皆様の暖かいご支援を頂き、お陰をもちまして多くの活動を行なう事が出来ました。パオ族の2 村に対し保育園建設支援を行ないましたが来年2 8 年度はスタディーツアーにご参加頂いた方々から3 村への保育園支援のお申し出を頂き、確実に多くの方に JAMAHA の活動が評価されていると感謝しております。又、2 7 年度はゴミ焼却炉寄贈を含めた環境保全啓発事業（ゴミ拾い活動）に対して初めて活動助成金を頂ける事ができ着実に活動が認知されるようになりました。しかし、認定 NPO 法人の報告について指摘され、今後法令遵守等 JAMAHA 組織の運営に付いて再構築していき実績を重ねていきたいと考えておりますので今後ともご支援頂きます様をお願い申し上げます。

1 年間ご支援頂き有り難うございました。

2016 年 5 月 28 日

認定 NPO 法人 日本ミャンマー豊友会

副理事長 大木 光章

J A M A H A 2015 年度（平成27 年度）理事会報告

日時場所：2015 年 9 月 1 日 午後 3 時～5 時 30 分 倉内商工(株)会議室
参加者：近藤秀二理事長、大木光章副理事長、水谷緑理事、倉内博茂理事、山田克彦理事、山口事務局長、白石順三（オブザーバー）、（7 名）
委任状提出：岩田竜司理事、荒木隆浩理事（2 名）
議決決定数の確認（議決決定数は理事総数 13 名中 7 名）： 近藤秀二理事長、大木光章副理事長、水谷緑理事、倉内博茂理事、山田克彦理事、岩田竜司理事（委任状）、荒木隆浩理事（委任状）、 合計 7 名→成立（定款 36 条より）
議案 【1 号議案】パオ民族自治組織（PNO）での保育園建設支援状況の件 【2 号議案】助成金申請の件 【3 号議案】JAMAHA 事務所移転の件 【4 号議案】ニンピュウさんのルームサービス契約 【5 号議案】J A M A H A の現地スタッフの雇用 【6 号議案】焼却炉の寄贈 【7 号議案】ミャンマー教育省へのピアノの寄贈の件 【8 号議案】パナソニックとの連携 【9 号議案】第 22 回スタディーツアーについて 【10 号議案】奨学金基金の寄贈後の関わりに関して 【11 号議案】孤児又は貧困児の職業訓練支援 【12 号議案】JAMAHA 事業の選択と集中 【13 号議案】ボランティアスタッフの募集
日時場所：2015 年 12 月 8 日 午後 3 時～5 時 30 分 倉内商工(株)会議室
参加者：近藤秀二理事長、大木光章副理事長、水谷緑理事、倉内博茂理事、山田克彦理事、岩田竜司理事、両角容一郎理事、原芳伸幹事、山口事務局長（9 名）
委任状提出：辻博之理事、荒木隆浩理事（2 名）
議決決定数の確認（議決決定数は理事総数 13 名中 7 名）： 近藤秀二理事長、大木光章副理事長、水谷緑理事、倉内博茂理事、山田克彦理事、岩田竜司理事、両角容一郎理事、荒木隆浩理事（委任状）、辻博之理事（委任状） 合計9 名→成立（定款 36 条より）
議案 【1 号議案】焼却炉の寄贈 1）一般財団法人 日本国際協力システム 2）リそなアジア・オセアニア財団

【2号議案】JAMAH A 事務所移転の件

【3号議案】

1) 第 22 回スタディーツアーについて

2) 第 23 回スタディーツアーの計画

【4号議案】パオ民族自治組織（PNO）での保育園建設支援状況の件

【5号議案】ニンピュウさんのルームサービス契約

【6号議案】J A M A H A の現地スタッフの雇用

【7号議案】ミャンマー教育省へのピアノの寄贈の件

【8号議案】パナソニックとの連携

【9号議案】奨学金基金の寄贈後の関わりに関して

【12号議案】JAMAH A 事業の選択と集中

【13号議案】その他

J A M A H A 2015 年度（平成27 年度）事業活動報告

2015 年 4 月 21 日	<山口事務局長 1 名> バガン市長 U Tin Htoo Maung 氏とのバガンでのゴミ対策についての打ち合わせ
2015 年 5 月 8 日～11 日 (3 泊 4 日内車中 2 泊)	<山口事務局長 1 名> ・ Tha Pay Yoe 村の保育園完成 1 年後の状況視察。 ・ ドーピン孤児院の PC 教室第 5 期開催(6/1-8/9)打ち合わせ PC 教室支援金(第 5 期分)。 ・ パオ民族自治組織訪問 (タウンジー) ①ティタコ村保育園建設支援金 1 回目。
2015 年 6 月 1 日～8 月 9 日	・ ドーピン孤児院 PC 教室第 5 期開催(25 名) ・ 視覚障害者自立支援事業 和 訪問
2015 年 6 月 9 日	<岩田理事、山口事務局長の 2 名参加> ESD21 ミャンマー調査研究会 3 周年記念交流会で JAMAHA の活動紹介(岩田理事)
2015 年 7 月 11 日～13 日 (2 泊 3 日)	<近藤理事長、倉内理事、山口事務局長、高橋様(倉内商工株)の 4 名> ・ パオ民族自治組織訪問 (タウンジー) ①奨学金支援活動の状況調査確認 ②ティタコ村の保育園建設現場視察と打ち合わせ ティタコ村保育園建設支援金2 回目。 ③ナウンユエ村の保育園建設予定地視察と打ち合わせ ・ ニャウンシュエの私立保育園「Self-Nursery School」視察 ・ 視覚障害者自立支援事業の状況確認
2015 年 9 月 8 日	ミャンマー洪水災害の義援金をジャパンハートに寄贈。
2015 年 9 月 9 日～13 日 (5 泊 6 日内車中 2 泊)	<山口事務局長 1 名> ・ パオ民族自治組織訪問 (タウンジー) ①奨学金支援活動の調査及び高校生の大学進学率調査 ②ナウンユエ村保育園建設現場視察 ・ Maing Thauk 村にて環境保全活動 焼却炉寄贈に関する調査
2015 年 10 月 5～6 日 (1 泊 2 日)	<近藤理事長、玉井満代先生、飯田裕紀様、山口事務局長、通訳 2 名の計 6 名> ネーピードの教育省初等教育局訪問。
2015 年 10 月 16～19 日 (3 泊 4 日)	<大木副理事長、倉内理事、山口事務局長の 3 名> ・ Maing Thauk 村にて環境保全活動 ①焼却炉寄贈に関する調査

	②ゴミ拾い活動 ・ ナウンユエ村保育園建設支援金 1 回目。
2015 年 10 月 31 日～11 月 3 日	JAMAHA 事務所引越し
2015 年 10 月 3 日	ピアノ 300 台を教育省ヤンゴン管区事務所に寄贈 (寄贈式は 2015 年 3 月にネーピードで実施済み)。
2015 年 11 月 28 日～12 月 4 日 (6 泊 7 日)	第 22 回ミャンマースタディーツアー実施参加者 合計 31 名 ①ティタコ村保育園開所式 ②ナウンユエ村保育園建設支援金 2 回目。 ③PNO 高校生奨学基金 5 回目(最終)を支援。 ④次期保育園建設支援候補先によるプレゼンテーション ⑤チャイティーヨ (ゴールデンロック) 視察
2016 年 1 月 16～22 日 (6 泊 7 日内車中 2 泊)	<倉内理事、山口事務局長の 2 名> ・ パオ民族自治組織訪問 (タウンジー) ①ナウンユエ村保育園建設現場視察 ②次期保育園建設支援候補(サゴウ村、バンクエ村、ハムシ村の 3 村)の視察 ③ハムシ村保育園視察 ・ Maing Thauk 村にて環境保全活動 ①焼却炉寄贈に関する調査 ②ゴミ拾い活動
2016 年 2 月 15～18 日 (3 泊 4 日)	<大木副理事長、倉内理事、白石様 (倉内商工(株))、山口事務局長の 4 名> ・ Maing Thauk 村にて環境保全活動 ①焼却炉寄贈に関する調査 ②ゴミ拾い活動 ・ パオ民族自治組織訪問 (タウンジー) パオ民族チェアマンの U Khun San Luin 氏と面談 (山口のみ)
2016 年 3 月 29 日～4 月 3 日	第 23 回ミャンマースタディーツアー実施参加者 合計 10 名 ①バガン市長訪問、バガンでの環境保全取組の講和聴講 ②タペイヨ村(2014 年 11 月開所式)を訪問 ③ドーピン孤児院の PC 教室視察 第 6 期(2016 年 5 月 1 日～6 月 30 日)の実施打ち合わせ

支援事業の詳細

ティタコ村保育園建設支援	支援者：森本剛志、妙子様（2 名）により保育園寄贈 住所：Hti Ta Khaw Village, Kyauk Tann Village Tract, Hopone Township, Southern Shan State, Myanmar
ナウンユエ村保育園建設支援	支援者：市原貞己様（1 名）により保育園寄贈 住所：Naung Yue Village, Naung Kar Village Tract, Taunggyi Township, Southern Shan State, Myanmar
奨学金関係	パオ族自治組織の高校生への奨学金基金寄贈（5 回目、最終）
ミャンマー教育省への鍵盤ハーモニカ3 00 台寄贈	支援者：学校法人 中部学園 中部楽器技術専門学校 昨年度寄贈した鍵盤ハーモニカ3 3 0 台（目録）のうちの 未贈呈分3 0 0 台が船便で到着後、現物を寄贈。
Maing Thauk 村への焼却炉寄贈計画	Maing Thauk 村にゴミ焼却炉寄贈予定（2016 年 5 月予定）
2 0 1 6 年度の次期支援希望保育園のプレゼンテーション	保育園建設支援希望の村（サゴウ村、バンクエ村とナウンカーミー村の3 村）からのプレゼンテーションを受け、2016 年度の支援する村を決定する。 ・ハムシ村2 0 1 6 年1 1 月落成式が決定。 ・ナインカーミー村2 0 1 6 年1 2 月落成式が決定 ・サゴウ村2 0 1 7 年3 月落成式が決定
ドーピン孤児院の PC 教室	・第5 期コース（2 0 1 5 年6 月1 日～8 月9 日）実施
視覚障害者自立支援事業	・チーミンダイ国立盲学校での日本式マッサージの講義と実技指導 ・視覚障害者治療者育成全国セミナー実施 ・卒後教育の実施

平成 27 年度事業活動 収支報告

収入

会費収入	105 万円
寄付金収入	1233 万円
助成金収入	98 万円
その他収入	19 万円
前期繰越金	319 万円

合計 1774 万円

支出

災害救済支援事業	10 万円
地球環境保全事業(ゴミ焼却炉寄贈)	148 万円
子供たちの健全育成支援事業(保育園寄贈、奨学金、職業訓練)	301 万円
国際協力支援事業(視覚障害者支援事業)	220 万円
現地事務所家賃等(スタッフ給与含む)	237 万円
諸活動費	50 万円
次年度繰越	808 万円

合計 1774 万円

決 算 報 告 書

第 7期

自 平成27年 4月 1日

至 平成28年 3月31日

特定非営利活動法人 日本ミャンマー豊友会

愛知県豊川市牛久保町城下7 3 番地
(大木産業株式会社 内)

特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

特定非営利活動法人 日本ミャンマー豊友会

[税込] (単位: 円)
平成28年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 ・ 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		前 受 金	10,000
現 金	68,531	仮 受 金	83,400
普通 預金	7,636,038	流動負債 計	93,400
現金・預金 計	7,704,569	負債の部合計	93,400
(その他流動資産)		正 味 財 産 の 部	
仮 払 金	461,791	【正味財産】	
その他流動資産 計	461,791	正味 財産	8,082,070
流動資産合計	8,166,360	(うち当期正味財産増加額)	4,893,278
【固定資産】		正味財産 計	8,082,070
(有形固定資産)		正味財産の部合計	8,082,070
什器 備品	9,110		
有形固定資産 計	9,110		
固定資産合計	9,110		
資産の部合計	8,175,470	負債・正味財産の部合計	8,175,470

特定非営利活動に係る事業会計財産目録

特定非営利活動法人 日本ミャンマー豊友会

[税込] (単位: 円)
平成28年 3月31日 現在

《資産の部》		
【流動資産】		
(現金・預金)		
現金	68,531	
普通預金	7,636,038	
いちい信金	(1,000)	
ゆうちょ銀行	(198,843)	
郵便局 振替口座	(4,322,733)	
三菱東京UFJ銀行 中村公園前支	(2,132,462)	
りそな銀行	(981,000)	
現金・預金 計	7,704,569	
(その他流動資産)		
仮払金	461,791	
その他流動資産 計	461,791	
流動資産合計		8,166,360
【固定資産】		
(有形固定資産)		
什器 備品	9,110	
有形固定資産 計	9,110	
固定資産合計		9,110
資産の部 合計		8,175,470
《負債の部》		
【流動負債】		
前受金	10,000	
仮受金	83,400	
流動負債 計		93,400
負債の部 合計		93,400
正味財産		8,082,070

特定非営利活動に係る事業会計収支計算書

特定非営利活動法人 日本ミャンマー豊友会

[税込] (単位: 円)

自 平成27年 4月 1日 至 平成28年 3月31日

《経常収支の部》

[経常収支の部]

【経常収入】

助成金収入	980,000
正会員会費収入	795,000
寄付金収入	12,599,340
その他事業収入	10,000
受取利息収入	383
雑収入	167,867

経常収入 計

14,552,590

【事業費】

事業 支出

災害救済支援事業	6,789,519
地球環境保全事業	(100,000)
子供達の健全育成支援事業	(1,478,076)
国際協力支援事業	(3,011,443)
当期事業費 計	(2,200,000)

事業費 計

6,789,519

合 計

6,789,519

事業費 計

6,789,519

【管理費】

アルバイト給料	500,000
通 信 費	125,733
水道光熱費	42,967
旅費交通費	294,695
事務用消耗品費	7,571
備品消耗品費	55,435
修繕 費	542,335
地代 家賃	1,098,818
支払手数料	125,746
管理 諸費	74,700
雑 費	1,793

管理費 計

2,869,793

経常収支差額

4,893,278

[その他資金収支の部]

【その他資金収入】

その他資金収入 計

0

【その他資金支出】

その他資金支出 計

0

当期収支差額

4,893,278

前期繰越収支差額

3,188,792

次期繰越収支差額

8,082,070

財務諸表の注記

(注) 用途等が誓約された寄付等の内訳

	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
子供たちの健全育成支援事業	0	3,500,000	0	3,500,000	保育園および職業訓練所建設支援のための資金
合計	0	3,500,000	0	3,500,000	

その他の事業会計損益計算書

特定非営利活動法人 日本ミャンマー豊友会

[税込] (単位: 円)

自 平成27年 4月 1日 至 平成28年 3月31日

《経常収支の部》

[経常収支の部]

【経常収入】

助成金収入	980,000
正会員会費収入	795,000
寄付金収入	12,599,340
その他事業収入	10,000
受取利息収入	383
雑収入	167,867

経常収入 計

14,552,590

【事業費】

事業 支出

災害救済支援事業	6,789,519
地球環境保全事業	(100,000)
子供達の健全育成支援事業	(1,478,076)
国際協力支援事業	(3,011,443)
当期事業費 計	(2,200,000)

当期事業費 計

6,789,519

合 計

6,789,519

事業費 計

6,789,519

【管理費】

アルバイト給料	500,000
通 信 費	125,733
水道光熱費	42,967
旅費交通費	294,695
事務用消耗品費	7,571
備品消耗品費	55,435
修 繕 費	542,335
地代 家賃	1,098,818
支払手数料	125,746
管理 諸費	74,700
雑 費	1,793

管理費 計

2,869,793

経常収支差額

4,893,278

当期正味財産増加額

4,893,278

前期繰越正味財産額

3,188,792

当期正味財産合計

8,082,070

財務諸表の注記

(注) 使途等が誓約された寄付等の内訳

	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
子供たちの健全育成支援事業	0	3,500,000	0	3,500,000	保育園および職業訓練所建設支援のための資金
合計	0	3,500,000	0	3,500,000	

監 査 報 告 書

平成28年5月28日

特定非営利活動法人 日本ミャンマー豊友会
理事長 近藤 秀二 様

監 事 原 芳 伸



私は、特定非営利活動促進法第18条の規定に基づき、特定非営利活動法人日本ミャンマー豊友会の平成27年度（平成27年4月1日から平成28年3月31日まで）の事業報告書及び計算書類（財産目録、貸借対照表及び収支計算書）について監査を行った。

私は、理事の業務執行の状況に関する監査に当たっては、理事会等に出席し必要と認める場合には質問を行った。また、経営の状況及び財産の状況に関する監査に当たっては、帳簿や証拠書類の閲覧、照合、質問等の合理的な保証を得るための手続きを行った。

監査の結果、法人の業務は法令及び定款（及び平成27年度の活動方針、事業計画）に基づき適正に執行され、会計処理は一般に公正妥当と認められる会計原則に則って適正に処理されているものと認められた。

よって、私は、上記の事業報告書及び計算書類が、特定非営利活動法人日本ミャンマー豊友会の平成28年3月31日をもって終了する事業年度の業務執行の状況、経営の状況及び同日現在の財産の状況を適正に表示しているものと認める。

以上